

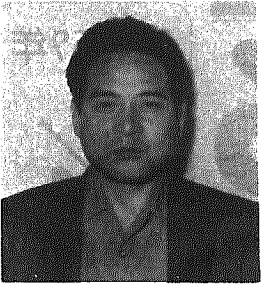


大岩 要さん

竹内 久松さん



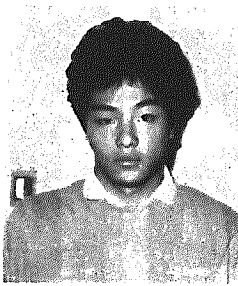
樋浦 昭二さん



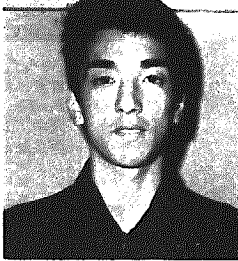
近藤 秀信さん



小林 昭二さん



山田 真佐一さん



佐藤 芳徳さん



藍沢 セヨさん



後藤 直方さん

村では、先月十五日、褒賞審査委員会を開き、本年度の村政功労者および徳行者として、次の方々を選び表彰することを決めました。いずれも、村政の発展のために貢献された人や、福祉、教育の振興のために多額の浄財を寄付されるなど徳行のすぐれた人です。表彰式は、今月三日の文化の日、静閑荘で行われ、村長から表彰状や感謝状に添えて記念品が贈られ、それぞれの功績を讃えることになっています。

▽大岩 要さん(和納三区) 多年、巻地区交通安全協会理事及び同和納支部長として活躍、交通安全に貢献されました。
▽竹内 久松さん(糠ヶ瀬) 多年、村政とのパイプ役である嘱託員として尽力、村行政推進に貢献されました。
▽樋浦 昭二さん(高橋) 永年、役場職員として奉職、村政推進と地方自治の発展に貢献されました。
▽近藤 秀信さん(西長島) 永年、役場職員として奉職、村政推進と地方自治の発展に貢献されました。
▽小林 昭二さん(和納六区) 全国高校総体で県代表として自転車競技に出場、スクラッチレース二連勝、団体でも五百メートル速度競走で日本新記録を樹立して優勝しました。
▽山田 真佐一さん(西中) 全国高校総体で県代表としてバスケットボールに出場、団体では準々決勝に進出しました。
▽夏井 部落 (区長 山上一夫さん) 公民館前の環境美化のため大松三本を寄付され環境充実に貢献されました。

昭和57年度 村政功労(徳行)者 決まる

表彰式 は文化の日、静閑荘で

▽佐藤 芳徳さん(和納三区) 交通安全守護像の建立また交通安全施設充実のため多額の浄財を寄付されました。
▽藍沢 セヨさん(栄) 村政振興のため役立ててほしいと多額の浄財を寄付されました。
▽後藤 直方さん(岩室) 社会福祉の充実のため役立ててほしいと多額の浄財を寄付されました。
▽棚橋 シツさん(石瀬) 小学校児童の図書購入に役立ててほしいと多額の浄財を寄付されました。
▽広沢 和夫さん(和納四区) 村政振興のために役立ててほしいと多額の浄財を寄付されました。

社協だより No.21

敬老の日 根柢に想をよせよ

社会福祉協議会長 本間 八太郎さん
「我国家の生い立ちに 立脚之を強調」

敬老の日の根柢探究

戦後家族制度廃止されても我が家の発生は欧米の家とは生い立ちが異っている。従って老人を敬愛すると云っても、之が上一祖先、下子孫に連なる深い敬老であることである。
高令化に対して老人福祉考
総てのものを考へ方は、正一反合への常道であること知りながら、正の面からして近き将来

は六十五才以上の所謂老人層が全人口の三分の一となり、労働力は二人で三人分働かねばならない時が到来する。行政面で施設の拡充、在宅福祉等諸方面に考慮せねばならない、反の面からして、老人老人が耳ざわりとひがみ無用の存在、姥捨山へでものがみがふえてもくる。合の反からして老人福祉対策もさることながら、幼少一育一壯年層と平等の立場で社会の使命感を自覚すべきである。

満九十歳以上の長寿者を表敬訪問して教えられ自戒すべきこと
どのみち第一人者の声咳に接することが自己修養の糧となることを教えられるが、天寿を全うすべく精進されている長寿の方々も生命尊重の第一人者である理、表敬で開口一番あなたの長寿の秘訣は？、「楽天道」感謝の日暮し、之には勤めが生ずる、異口同音働く事が本命で之に徹している。

而も本人の家庭環境が完璧で理想の三代家族主義が実現されている「与えるは享けるより幸せなり」報償精神の勤勞、分度、推譲が本人は勿論家族挙げて実践されてその上本人は自主性に富み老後の座を賢持されて居て教えられることが多い。
当社協の輪の深耕を折念して法人化の前段階として評議員会の結成と、村単位の社協大会の開催を多年の宿願実現を期して。